



しあわせ信州

総務部 税務課 総務係
 (課長) 傳田 幸一 (係長) 丸山 あき子
 (担当) 上田 真佑歌、井出 悠太、中沢 駿太
 電話：026-235-7046 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2074
 FAX：026-235-7497
 E-mail zeimu@pref.nagano.lg.jp

長野県(総務部)プレスリリース令和4年(2022年)5月27日

『ふるさと信州寄付金』過去最高の寄付をいただきました (ふるさと信州寄付金の令和3年度実績がまとまりました)

平成19年度の制度開始以来、件数、金額ともに過去最高となっております。
多くの皆様から多大なるご寄付をいただきましたことに感謝申し上げます。
 皆様のご期待に添えるよう、有効に活用させていただきます。

● 令和3年度の実績

件数 8万6,848件 (前年度比+1万6,083件、122.7%)

金額 12億3,559万2,874円 (前年度比+2億2,155万8,182円、121.8%)

【寄付内訳】

| | | 件数 | 金額(円) |
|-------|--------------|---------------|----------------------|
| | | 86,848 | 1,235,592,874 |
| 令和3年度 | 一般寄付 | 85,411 | 1,180,954,748 |
| | クラウドファンディング* | 1,193 | 30,019,968 |
| | 新型コロナ「助け合い」 | 109 | 21,299,158 |
| | 令和3年8月大雨災害支援 | 135 | 3,319,000 |

(参考) 令和2年度 件数：70,765件 金額：1,014,034,692円

● 件数・金額ともに過去最高を更新

県として重点的に進めたいテーマや用途を掲げたことや、用途をより具体的にお示ししたクラウドファンディング型の活用などにより、多くのご寄付をいただきました。(詳細は別紙1をご覧ください。)

また、新型コロナウイルス感染症対策への応援、令和3年8月大雨災害への支援にも多くのご寄付をいただきました。

この他、長野県のブランドイメージを生かした魅力ある返礼品が、多くの方に受け入れられたことも、多くのご寄付に繋がりました。

※今年度も、多くの皆様から寄付を通じて長野県を応援していただけるよう、取り組んでまいります。(詳細は別紙2をご覧ください。)

令和3年度ふるさと信州寄付金の実績について

1 一般寄附の使途希望

| 希望する使途 | 件数 | 金額 (円) |
|------------------|--------|---------------|
| 教育・人づくり | 8,784 | 120,147,000 |
| 気候危機突破対策、自然・環境保全 | 6,347 | 86,656,340 |
| 防災・減災対策 | 2,768 | 37,209,000 |
| 移住・交流促進、観光 | 1,660 | 22,746,000 |
| 産業振興 | 1,201 | 15,897,000 |
| その他 | 234 | 15,652,351 |
| 県に一任 | 64,417 | 882,647,057 |
| 合計 | 85,411 | 1,180,954,748 |

2 クラウドファンディング型寄付の実績

| プロジェクト名 (募集期間) | 寄付の使途 | 寄付金額(円) | 目標額(円) |
|----------------------------------|---|------------|------------|
| ライチョウ保護スクラムプロジェクト (R3.6~R3.9) ※1 | ライチョウ保護技術者養成事業、目撃情報投稿アプリの開発事業に活用。 | 7,752,575 | 2,000,000 |
| 信州の山小屋応援プロジェクト (R3.7~R3.9) ※2 | 登山道の維持管理、山岳の環境保全、新型コロナウイルス感染防止対策等に活用。 | 19,427,220 | 15,000,000 |
| 信州子どもカフェ応援プロジェクト (R3.12~R4.1) | 子どもたちの十分な食事や学びの機会を確保するため、信州子どもカフェ運営支援事業に活用。 | 2,840,173 | 2,000,000 |
| 合計 | | 30,019,968 | 19,000,000 |

※1 ライチョウ保護スクラムプロジェクト全体 (募集期間：R2.6~R2.8、R3.6~R3.9) 計12,691,875円

※2 信州の山小屋応援プロジェクト全体 (募集期間：R2.7~R2.8、R3.7~R3.9) 計33,623,220円

3 ふるさと信州寄付金の実績 (直近5年)

| 区分 | 個人 | | 法人団体 | | 計 | |
|-----|---------|---------------|------|-------------|---------|---------------|
| | 件数 | 金額 (円) | 件数 | 金額 (円) | 件数 | 金額 (円) |
| H29 | 33,480 | 377,230,500 | 16 | 17,791,518 | 33,496 | 395,022,018 |
| H30 | 41,450 | 475,015,000 | 13 | 10,040,320 | 41,463 | 485,055,320 |
| R1 | 53,609 | 713,261,470 | 36 | 55,199,892 | 53,645 | 768,461,362 |
| R2 | 70,686 | 957,898,393 | 79 | 56,136,299 | 70,765 | 1,014,034,692 |
| R3 | 86,783 | 1,195,957,101 | 65 | 39,635,773 | 86,848 | 1,235,592,874 |
| 累計※ | 331,159 | 4,294,074,695 | 366 | 257,170,012 | 331,525 | 4,551,244,707 |

※取扱開始 (H20.1.1) からの累計

令和4年度ふるさと信州寄付金事業の取り組みポイントについて

皆様からいただきましたご寄付について、より有効に活用するため、県として重点的に進めたいテーマや用途を掲げました。

また、より多くの皆様から寄付を通じて長野県を応援していただけるよう、クラウドファンディング型寄付の更なる充実等に取り組みます。

1 重点テーマの設定（一般寄付の用途希望）

新たに「子ども・若者応援」を追加する等、県として重点的に進めたいテーマや用途を掲げました。

重点テーマ

- 脱炭素社会構築、自然・環境保全
- 移住・交流促進、観光
- 教育・人づくり
- 産業振興
- 防災・減災対策
- 子ども・若者応援

用途の例示（下線は昨年度からの変更点）

- 脱炭素社会構築、自然・環境保全
 - ・省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの普及拡大
 - ・希少動植物の保護
 - ・登山道など自然公園施設を整備 等
- 産業振興
 - ・IT人材・IT企業の県内誘致を促進
 - ・県産品の情報発信や国内外での販路開拓を支援 等
- 移住・交流促進、観光
 - ・「信州回帰プロジェクト」の推進
 - ・ユニバーサルツーリズム、サイクルツーリズムを推進
 - ・山岳遭難救助隊の装備を高度化 等
- 防災・減災対策
 - ・令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨災害、令和3年8月・9月の大雨災害を踏まえた防災・減災対策 等
- 教育・人づくり
 - ・「特徴ある学び」を支援
 - ・高校生の海外短期留学を支援
 - ・未来の冬季スポーツアスリートを発掘・育成等
- 子ども・若者応援
 - ・妊娠から子育てまで切れ目のない支援
 - ・困難を抱える子どもたちを支援 等

2 クラウドファンディング型寄付の更なる充実

その時々課題解決に向けた的確なプロジェクトを設定するとともに、多くの皆様からご寄付をいただけるよう、効果的な広報を行います。（※ウクライナ避難民支援を本日（5/27）から開始する他、今後、山小屋応援、こどもカフェ応援等を募集。）

3 新型コロナウイルス感染症対策『助け合いふるさと信州寄付金』の募集延長

昨年度に引き続き「医療関係者応援枠」と「事業者応援枠」による寄付を募集し、それぞれの現場で奮闘する方々へのきめ細かな支援に活用させていただきます。

4 認知度向上のための新たな事業者の活用・魅力ある返礼品の開拓

- ・寄付受付業務を新たに三越伊勢丹へ委託し、より多くの皆様から寄付を募ります。
- ・高島屋・三越伊勢丹といった大手百貨店のノウハウを生かし、長野県のブランドイメージを生かした魅力ある返礼品の開拓を図ります。